



さいじょう 文芸広場

俳句

横山 容子 選

痛ましや都心を襲ふ電ひょうの害
聞き役も介護のひとつ麦熟るる
つられ鳴きはたと沈黙雨蛙
朝涼し天声人語立読みす
初生りの枇杷み佛にお供へす
紫陽花の水鏡して色深し
突然の雨涼風を連れて来し
廃校のふらこ風に揺るばかり

川柳

平尾 忠文 選

父の日はネクタイよりも肩たたき
切なさは八十路能力急降下
待ち合い所他人の話耳が立つ
たまにくる娘メールの裏をよむ
二十一時今日は仕舞と眼鏡おく
髪かたち変えて女の心ゆれ
高速でたのしい旅行 夢つなぐ
手を貸さぬ愛が育った自立の芽

大橋 桃代
尾崎 康博
伊藤 幸美
藤原 博
川原 利代
神尾 禮子
池田 智恵子
木原 恵美子

短歌

田坂 幸 選

風かほる阿蘇高原に風車十基暮れゆく空に翹
をまはせり 牧原あけみ
われの手を常引きくれし姉の掌に柔き草餅そ
つと渡せり 山本 昇
加茂川の土手に茨の緑濃し新芽食みたる昔な
つかし 真鍋正利
小満を過ぎて繁れる青葉若葉山の緑も濃くう
すく燃ゆ 宇高房恵
春色の新車に乗りて水張りし田んぼを抜けつ
つ風を連れ行く 塩出 怜
古希過ぎて思ふはいつも彼岸への道のことな
り如何に歩まむ 奥村三重子
サッカーのワールドカップに見入りをり町中
日本の応援に湧く 大橋桃代
大学生となりたる孫は遠く離れ喜びつつも淋
しさつる 加藤千賀子

■俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は、読みやすい書体（楷書等）で作成し、
俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりが
なを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎
月1日までに担当課へ郵送・持参してください。
応募先

〒793-8601 明屋敷164
西条市役所 広報広聴課 広報係
Tel 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.103

太平洋を渡る 愛と平和のバトンタッチ



▲荒井宏子さん

西条市では、10年余り前から2年に1回、市内の高校生が、ホームステイをしながらアメリカのウィスコンシン州の高校で現地の高校生と共に学ぶスタディツアーを行っています。私も実行委員として3度同行しました。

生徒たちは目標をしっかりとって現地に行き、わずか10日間の体験活動ですが、見違えるように成長して帰ってきます。帰国後、国際的な活躍をめざす進路を選択したり、学校で生き生きと活動したりと、素晴らしい成長が見えます。

このツアーで、広島出身の私は、アメリカの高校の先生に頼まれて、母の原爆体験を何度か話しました。現地の高校生たちは予想を越える反応をしてくれました。彼らは、たった1発の原爆で何十万人もの尊い命が奪われた現実を知り、平和の尊さはもちろん、事実を知ること、人間同士が理解し合うことの大切さがわかったと異口同音に感想を述べてくれました。

それから彼らは、自分たちが平和への願いを込めて一生懸命折った千羽鶴を西条の高校生に渡しました。そして、その千羽鶴とアメリカの高校生たちの思いは、広島へ修学旅行に行く西条市内の小学生に託され、原爆の子の像に供えられました。アメリカの高校生から西条の高校生へ、そして、西条の小学生へと愛のバトンタッチが実り、平和への思いがつながりました。若い人たちの国際理解への機会の大切さを痛感しています。